

「支え合う社会」

2007年、栃木県の大学、社会福祉協議会、中間支 援センターなどに勤める有志が集まり、若者たちに 社会課題への気づきをあたえ、主体性と総合能力の 向上を目的とした「とちぎ学生未来創造会議」が結 成されました。そして、「未来創造会議」で学んだ ことを実践的な地域活動に活かすため、白鷗大学の 学生からなる「未来創造ネットワーク白鷗(未来 ネット) | が誕生しました。私は大学3年時から未来 ネットに所属し、代表を務めさせていただきました。 今回はその活動についてご紹介したいと思います。 未来ネットが主催した自主企画としてはまず、毎年 人気の「逃走中」です。テレビ番組を模して黒服・ サングラス姿の大学生がハンターとなり、ミッショ ンを行いながら小学生を追いかけるイベントで、城 山公園を借用して行なっています。白鷗大学は教育 学部があるため、教育学部の学生が中心となって小 学生が楽しめるようなミッションを考えます。そし て自分たちでポスターを作成し各小学校へ呼びかけ を行なっていきます。城山公園のどんなところを活 かすのか、また安全に配慮するために何が必要かな ど自分たちで考える力を身につけることができまし た。

そして、私が最も印象に残っている活動は、「農 家民泊(農泊)」です。農家民泊とは、普通の農家 を整備して一般客に宿泊をともなった交流と機会を 設けるものです。農村地帯へのインバウンドを目的 としたもので、多くの自治体が力を入れていて、小 山市でも農政課と地域おこし協力隊が協力して推進 していますがまだ認定をとった農家は少なかったた め、未来ネットと協力してモデル事業としての農泊





を企画しました。私たちが企画した農家民泊ではた だ宿泊をするだけでなく、フィールドワークも行い ました。農業の6次産業化について、昔の農業労働の 過酷さ、そしてどのように結婚し、今の生活に繋 がったかなどその地域、そしてその人の人生につい て話を聞き、報告会も行いました。

私が思うボランティアとは、「人の話を真摯に伺 い、その人の気持ちに寄り添い、支え合う」ことだ と思います。大学生時代から行ってきたボランティ ア活動を通して、多くの方と出会い、関わることが できました。人と関わる中で感じたことは、人それ ぞれに必ず思いがあるということです。自分はどう したいのか、誰に何をしてあげたいのか、それを伝 えることができるかどうかには個人の差があります が、必ず自分の思いがあるはずです。その思いに寄 り添い、誰かのために動くことは全てボランティア だと私は思っています。そして、その思いを繋げる のが、この市民活動センターの役割です。誰かを思 い、誰かのために動きたい人がもしいるのであれば、 ぜひ市民活動センターに寄っていただければと思い ます。特に若い世代の皆さん、どう行動していいか わからないときは、誰かに思いを伝えてみてくださ い。そうすればきっと「支え合う社会」に繋がるは (ゆめ評定 理事 須山 優菜)



おやま~る北側の駐車場利用は、高齢の方や妊婦、 幼児連れの方、障がいをお持ちの方、大きな荷物等 がある方に限定させていただいています。 一般の方は市役所の駐車場をご利用ください。

地域(見)なる化情報庫

災害がいつ起こるか分からない現代。日本語が十分に理解 することのできない外国人は、災害時に情報が行き届かな いことによって避難が遅れることや避難所で文化・生活習 慣の違いから日本人とトラブルが生じることもあります。 小山市に住む外国人は7,186人(人口の4.2%)、市町村外 国人住民数では県内2位です。同じ市民として、安心・安全 の確保のための取り組みが求められています。市では「防 災ガイドブック」配布、県では「避難カード」を作成、ま た、市民団体TABUWATAは宮ラジで防災情報等を「多言語 放送」しています。多文化が進展する中で、災害時に共に 暮らす外国人と助け合うことを考えていきたいですね。

地域見える化情報庫は、社会課題とそれに対する市や団体の取り組みをまと めた情報です。HPに記事を掲載しております。多目的室には20テーマの新 聞の切り抜きファイルがあります。

小山市市民活動センター「おやま~る」 (指定管理団体: ゆめ評定)

0285-20-5562

〒323-0025 栃木県小山市城山町3-7-5 城山・サクラ・コモンビル2階

9:00~21:00 休館日 年末年始(12/29-1/3)





Mail



info@oyamaru.net







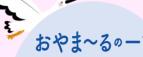


回幾回





2023年10月

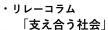


「おやま~る」には、 会議やイベントで団体が 予約して使用できる研修 室があります。また、 個人や団体で利用できる フリースペース (予約なし) もあります。



もくじ

- 市民活動センターからのお知らせ 10月と11月と12月の事業 西口まつりボランティア募集
- 登録団体紹介
 - ・れじっと
- ・朗読 いろは







9/10「"おやま~る"ふれあいイベント」開催しました



9つの団体ブースとボッチャ体験コー ナー!団体と来館者に笑顔が沢山見ら れました。

当日は、50人近くの来館者がおやま ~るを訪れてくれました。

テレビ小山の取材もありました!



SUNNY.農園の話に興味津々



子ども食堂笑光の展示



多言語読み聞かせ

傾聴、音訳、子ど も食堂、SDGsかる た、制服バンク、 多言語絵本、農園、 ヒーロー、歴史、 ボッチャ! 当日の様子は、下 記HPの記事でご覧 頂けます。







小山西高校

JRC部



音訳体験、制服バンク活動紹介

出展団体さん、お越し下さった方々、ありがとうございました!

10月から導入「インボイス制度」について知っていますか?安納宏和さん(安納宏和税理士事務所)



いよいよ来月10月1日より、消 費税法の改正によるインボイス制 度(適格請求書等保存方式)が始ま りますNPO法人やボランティアグ ループ等の任意団体は、基準期間

(注)における消費税の課税対象となる課税売上高が 1,000万円以下の免税事業者が多く、この制度とは関係 がないと思われている方も多いかと思います。

今回問題となるのは、売上の相手先が事業者である場 合ですので、売上の相手先が事業者以外の一般消費者の みであれば、今まで通り免税事業者のままで問題はあり ません。一方、売上の相手先に事業者がいる場合、簡易 課税制度を選択していない課税事業者である相手先は、 インボイス番号を登録していない免税事業者に対する仕 入れ等に対する消費税額を消費税の申告の計算上控除す ることができなくなり、納付する消費税額が増加する

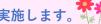
ことになります。このような事業者はインボイス番号を登録し ていない免税事業者との取引を敬遠したり、これまで支払われ てきた消費税分の削減を求めたりすることも予想されます。

このような事態を回避するには、免税事業者でもインボイス 番号を登録する必要がありますが、登録すると課税事業者とな り、消費税の負担が生じたり、事務の手数もかかることになり ます。

インボイス番号の登録申請は、制度が開始する10月1日以降 でもできますが、9月30日までに登録申請すれば、10月1日に 登録を受けることが可能です。売上の相手先に事業者がいる免 税事業者は、この機会に取引の相手事業者とインボイス番号の 登録が必要かどうかや、適切な取引価格の話し合いを行うこと が必要かと思います。

(注)基準期間とは、1年決算法人であれば原則その年の前々事 業年度、個人事業者であればその年の前々年をいいます。

10/26「NPOのための税務・会計相談会」を実施します。





市民活動センターからのお知らせ



10月と11月と12月の事業

小山市市民活動センター事業は

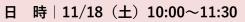
・HPの申し込みフォーム

・電話(0285-20-5562)

来館にて受け付けております。

楽しい!多言語絵本読み聞かせ会 ~にほんご以外の絵本をみてみよう、きいてみよう

手遊び歌、日本語&英語「はらぺこあおむ 見るしし、折り紙ではらぺこあおむしを作ろう



所|おやま~る研修室 象 | 0歳児~低学年児童とその家族 (妊婦さん大歓迎)

定 員 | 10組程度(申込順)

参加費 | 1組500円

持ち物|各自飲み物など

主 催 おやmatch 共 催 小山市市民活動センタ・



315:00~15:50

NPO法人の運営での税金や決算など、日々

「税務相談会」。困りごとについて一緒に

の会計処理についての悩みにお答えする

214:00~14:50

場所|おやま~る研修室

参加費|無料 定 員 3組

税務・会計相談会

(事前予約制:1団体最大50分)

税理士|安納宏和さん

(安納宏和税理士事務所)



デジタル化が進む今、楽しみながら「アナログ コミュニケーションがもたらすもの」を体感 しましょう!



場所|おやま~る研修室

員|小学生から一般10名程度 🖇 (小学生は家族連れ)

参加費|無料

協 力 | おやまアナログゲーム交遊会

10/29「西口まつり」 運営ボランティア募集中!!

回称回 HPの申込みサイト 電話にて、受付中! (0285-20 5552) 電話にて、受付中! (0285-20-5562)



おやま防災隊員ミーティング

災害支援ネットワーク「おやま防災」の隊員 ミーティングを実施します! (申込不要)

日 時 | 10/26 (木) 18:30~19:30

場所はおやま~る研修室

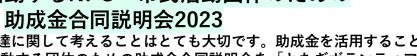
参加費|無料

主 催 おやま防災

[10/29「西口まつり」開催!

小山駅西口周辺に活力を生み出すため、地域で活 動する団体が垣根を超えて連携し、イベントを開 催しています!飲食の出店やイベント出展団体も 多数あります!子どもから大人まで楽しめる地域 全体のお祭りです。是非、お越しください! おやま~るでは「西口まつり」の運営ボランティ アを募集しています!

栃木県内で活動するNPO・市民活動団体のための



団体活動を行うための活動資金の調達に関して考えることはとても大切です。助成金を活用することも一つ の手段です。今年は、栃木県内で活動する団体のための助成金合同説明会を「とちぎボランティアNPOセ ンターぽ・ぽ・ら」と「宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ」が開催します。オンラインでも参加できる 他、小山市市民活動センターの研修室でもサテライト会場として開きます。とてもいい機会ですので是非参 加をご検討ください!※サテライト会場での参加を希望される方も参加の申し込みをしてください。

日時 10月4日(水)13:00~16:30(予定)

会場 とちぎボランティア・NPOセンターぽ・ぽ・ら 3F研修室 申込み 宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ(TEL:028-661-2778)

共催 とちぎボランティア・NPOセンターぽ・ぽ・ら 宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ

助成団体

〇とちぎコープ生活協同組合 〇中央労働金庫 〇栃木県共同募金会 〇とちぎコミュニティ基金 〇日本郵政

教えて!! あなたの 団体活動





れじっと

栃木県南部地域を中心としたボランティアチーム「れじっと」は、 「地方創生」を意味する英語「Regional Revitalization」が団体 名の由来です。

代表の青柳さんは、もともと小山西高校JRC部(青少年赤十字) に所属し高校生の時からボランティア活動に励んでいました。卒 業後も活動を継続したいと思い、友人と一緒に去年の5月に「れ じっと」を立ち上げました。少しでも「地域づくりに貢献した い」「地元に恩返ししたい」という想いで、小山市のイベントの 補助活動をしています。

当初は小山西高校JRC部OB・OGが中心だったメンバーも、友人 同士のつながりで他大学の学生も集まり18名になりました。大学 生が中心の団体であるため、長期休み期間中に活動することが多 いです。



8月「アユ祭り」に参加





Instagram



去年3月「おやまいち」に初出店 小児がんと闘う子の支援のため 「レモネード」を販売

これまで、ピクニックマルシェやホワイトリボンラン、サンタ ウォークやアユ祭りなどに参加し、イベントを楽しみながら運営 をサポートしてきました。

立ち上げたばかりの団体ですが、小山市での活動を継続して、 地元に貢献していきたいと思っています。メンバーも絶賛募集中 です。地元のイベントに積極的に参加することで、地域の人と交 流し、視野やネットワークが広がることが魅力です。一緒に地域 創生活動を楽しみませんか?

代表 青柳 匠馬さん

いろは

「朗読いろは」は、大人が気軽に聴ける朗読会を無料で実施す るため、2015年に結成されました。

2016年7月にまちの駅思季彩館の開運館で初めての朗読会を 実施後、来場者が増加していき図書館、文化センターなど場所を 変えながら5か月ごとに朗読会を開催しています。

朗読会には老若男女が聴きに訪れ、多い時には100名を超える こともありました。毎回アンケートを実施し、「とても楽しめ た」「自分でも読みたくなった」という参加者の声が励みになり ます。





図書館視聴覚ホールでの朗読会



勉強会の様子

朗読いろはの朗読会は、作品の良さを声で味わってもらう時間 です。そのため、劇のような感情を入れる表現よりも相手が聴い ていて気持ちの良い自然な声を届けるように努力しています。

5か月後の本番に向けて週1回は「勉強会」を行い、作品の読み 方についてメンバーで意見交換をします。厳しい意見も多くなり がちですが、作品の良さを伝えるために切磋琢磨しています。1つ の作品に長期間向き合うため、自分に合った好きな作品を選ぶこ とが重要になります。ジャンルも様々ですので、朗読会に来た人 が1つでもお気に入りに出会えると嬉しいです。

11月21日(13:30開演)には、第15回「おとなの朗読会」を実 施します。初めての会場、生涯学習センターで新メンバー4名を合 わせた9名のメンバー全員で行います。是非、足を運んでいただけ れば嬉しいです。 HPは





代表 山下 明美さん



コミペ「おやま~る」は小山市市民活動センターの登録団体(代表者)にお届けしています。また、小山市内の 公共施設や栃木県内の中間支援センターなど市民活動に携わる方が出入りする場所に置かせていただいています。